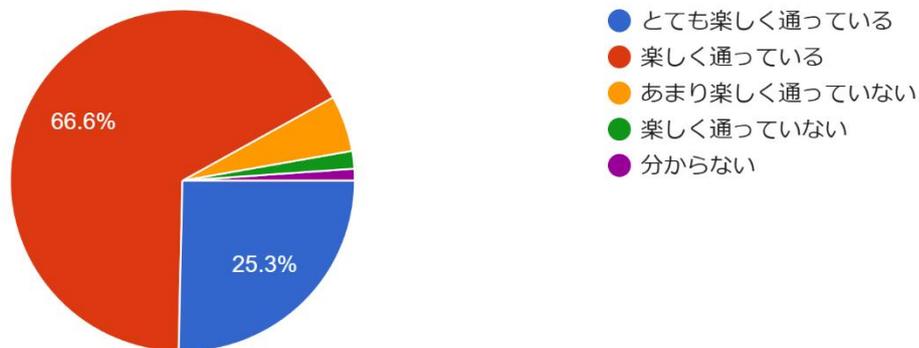


学校評価アンケート [保護者] の結果について

スタディブラッシュアッププラン

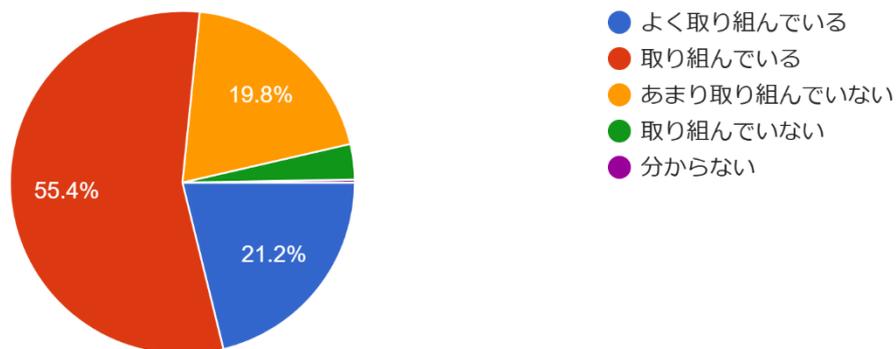
1-1 お子さんは、楽しく学校に通っている。

359 件の回答



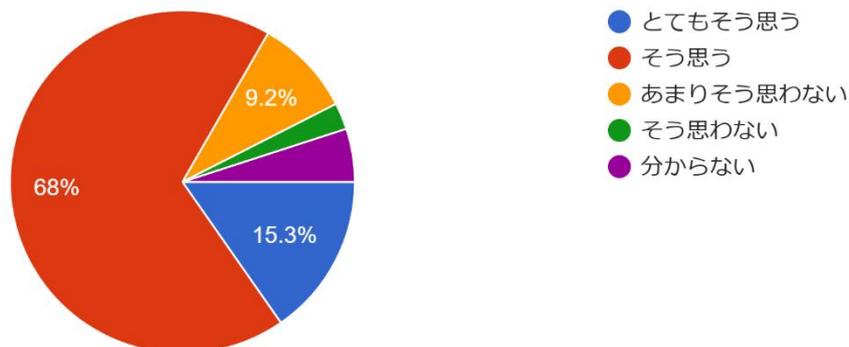
1-2 お子さんは、学習用タブレット端末やド...生かしながら、家庭でも学習に取り組んでいる。

359 件の回答

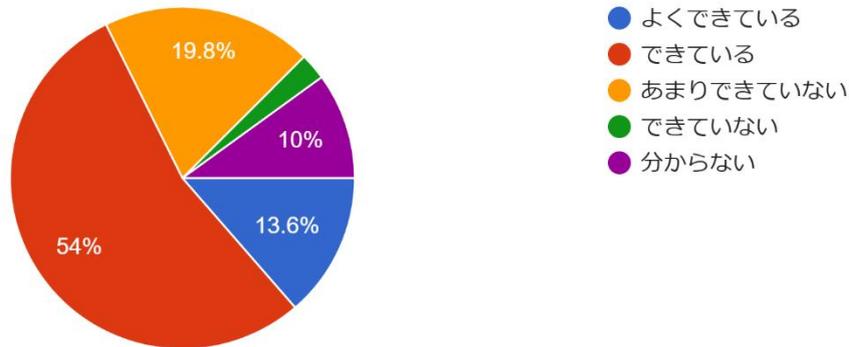


1-3 お子さんは、グループ活動など友達との学び合いを通して、自ら学んでいる。

359 件の回答

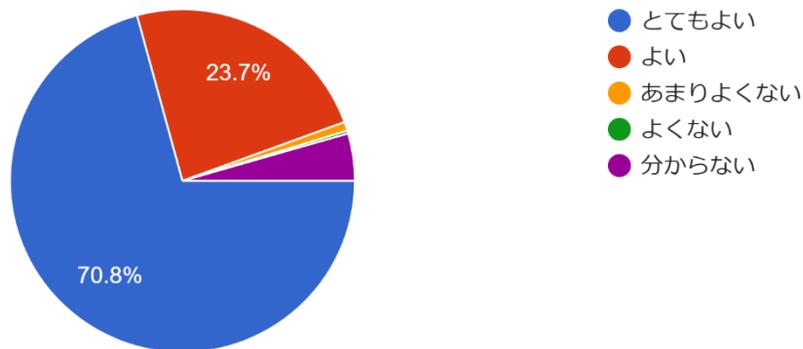


1-4 お子さんは、授業中、教師や友達の話聴き、自ら考え、判断し、表現できている。
359 件の回答

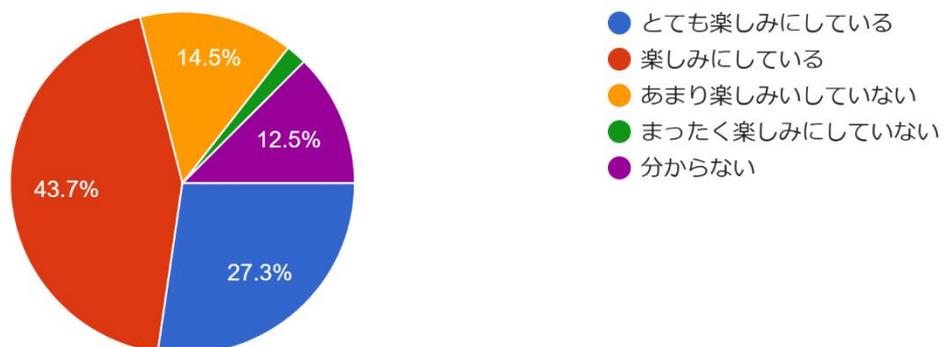


つくばみらい市の推進する外国語教育について

1-11 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることについて、どのようにお考えですか。
359 件の回答

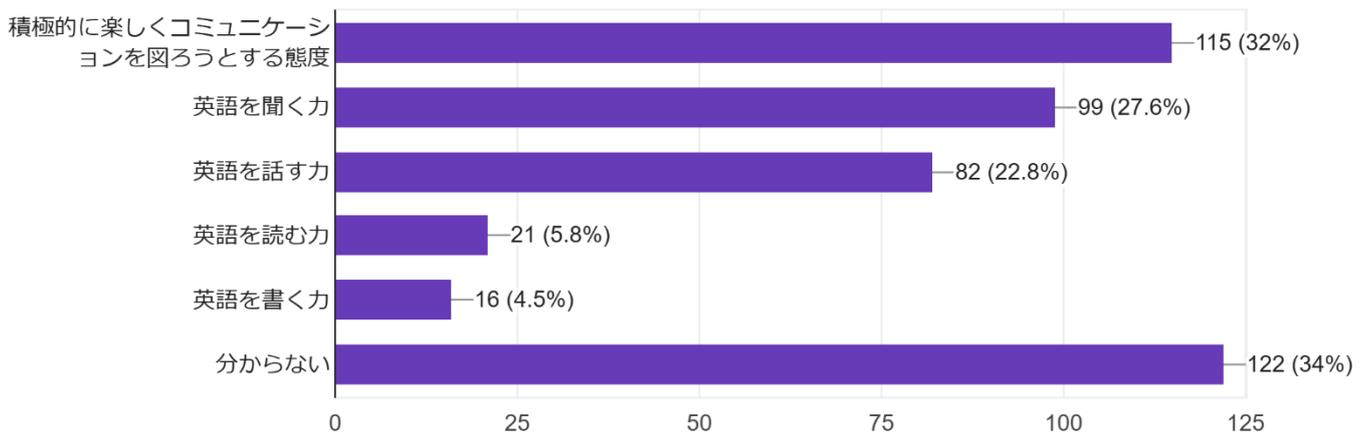


1-12 お子さんは、外国語教育の時間を楽しみにしていますか。
359 件の回答



1-13 小学校1年生から外国語教育に取り組...がついていると感じることはどんなことですか。

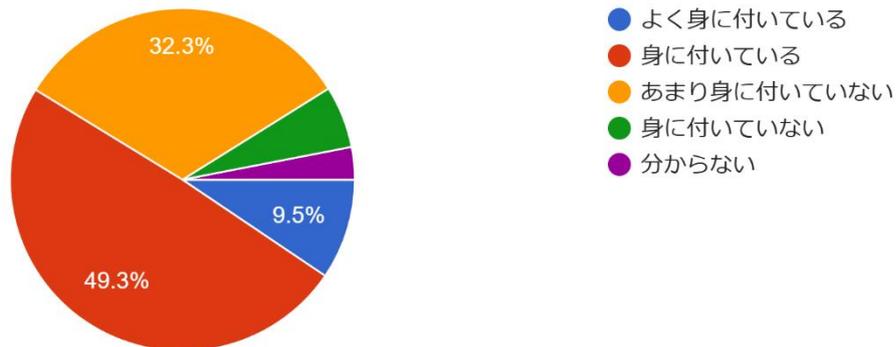
359件の回答



ウォームハートプラン

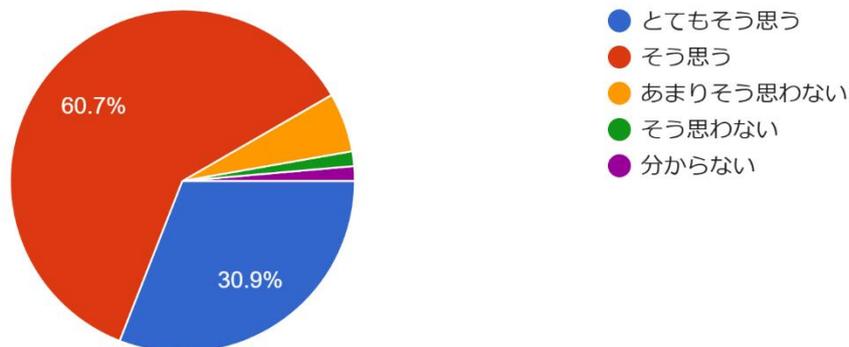
2-1 お子さんは、元気なあいさつが身に付いている。

359件の回答



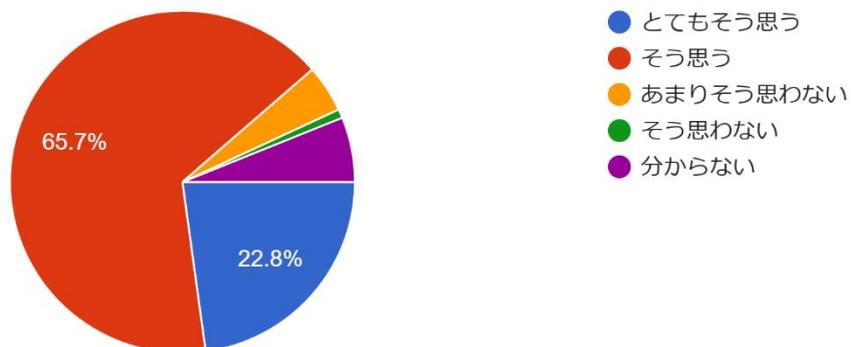
2-2 お子さんは、友達と仲良く生活している。

359件の回答



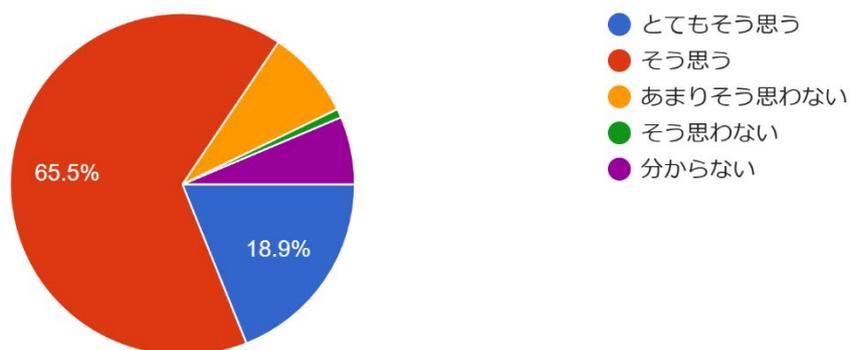
2-3 お子さんは、自分や友達によさを認め合っている。

359 件の回答



2-4 お子さんは、友達の気持ちを考えた言動をしている。

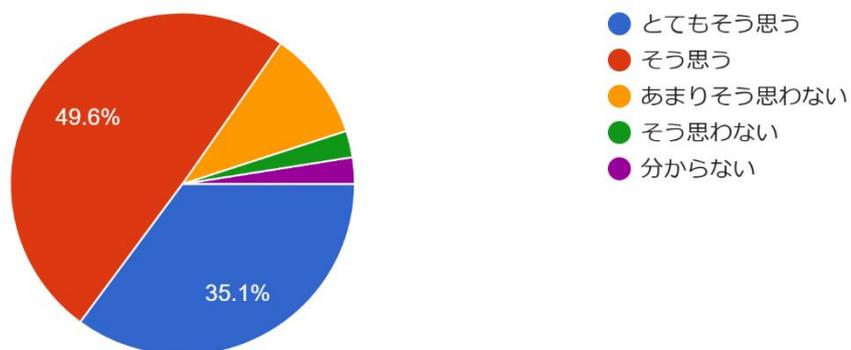
359 件の回答



ヘルス&セイフティプラン

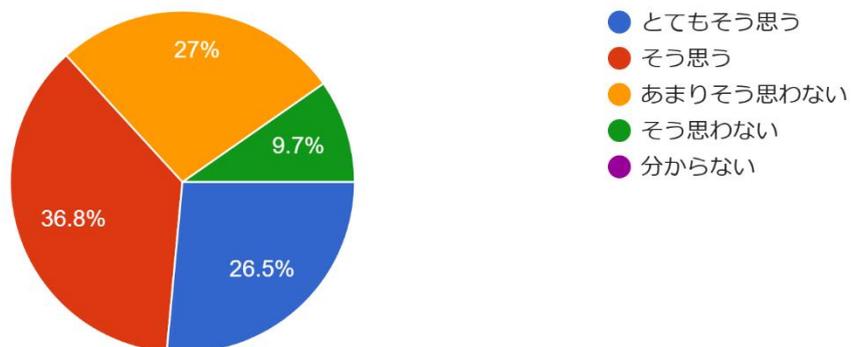
3-1 お子さんは、進んで体育の授業や体育的行事に参加している。

359 件の回答



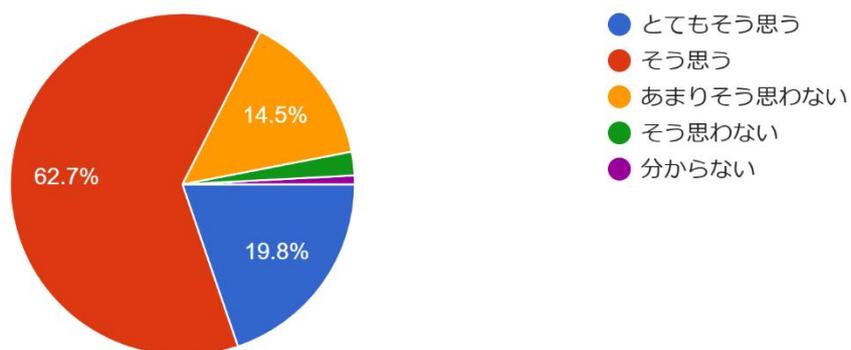
3-2 お子さんは、好き嫌いなく家庭の食事を食べている。

359 件の回答



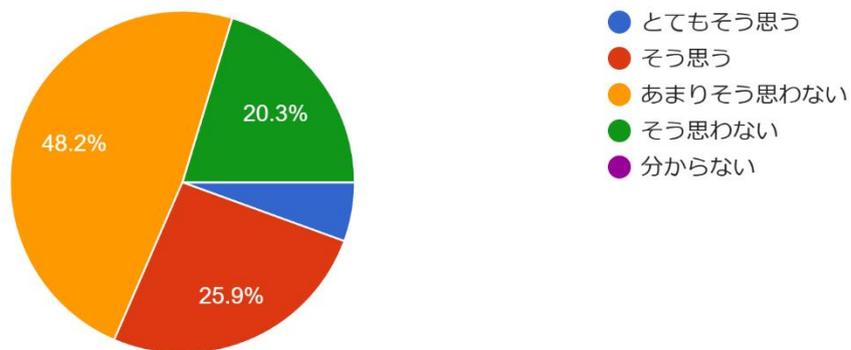
3-3 お子さんは、健康や安全に気を付けて生活している。

359 件の回答



3-4 お子さんは、進んで整理・整頓に取り組んでいる。

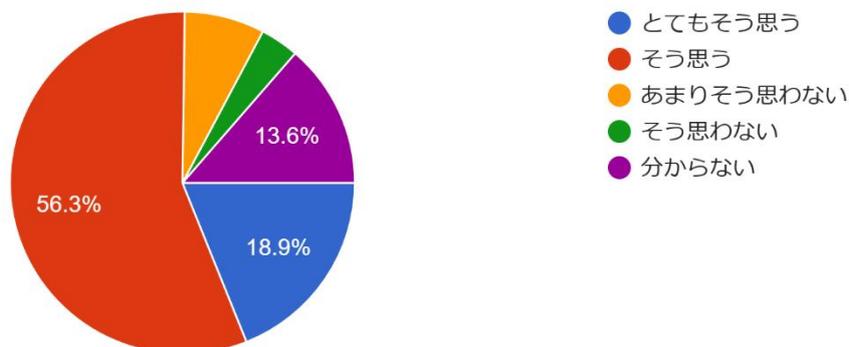
359 件の回答



パートナーシッププラン

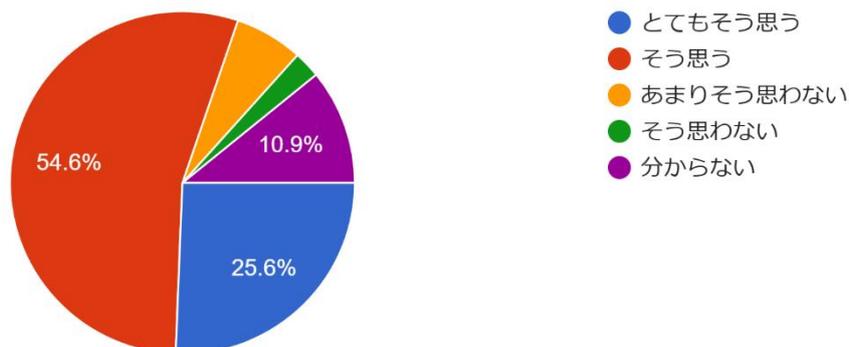
4-1 先生たちは、お子さんの話をていねいに聴いている。

359 件の回答



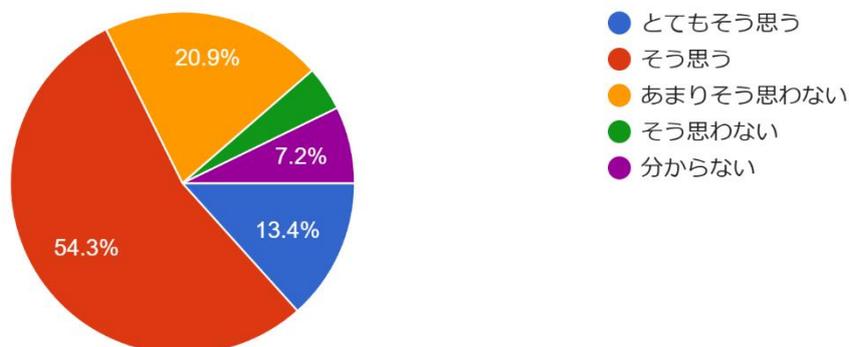
4-2 先生たちは、保護者からの相談に誠実に対応している。

359 件の回答



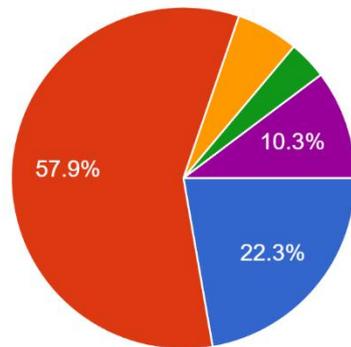
4-3 お子さんは、自分のよさを言うことができる。

359 件の回答



4-4 先生たちは、お子さんを認め、ほめている。

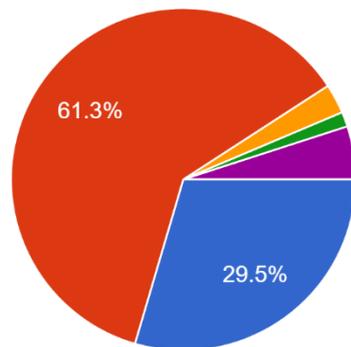
359 件の回答



- とてもそう思う
- そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 分からない

4-5 学校は、PTAや地域との連携を図り、授...材を活用するなど教育活動の充実に努めている。

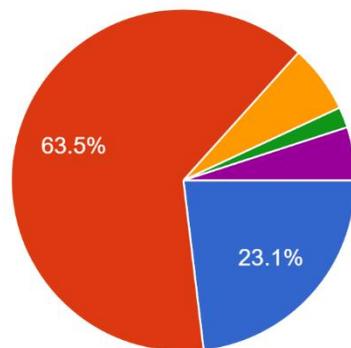
359 件の回答



- とてもそう思う
- そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 分からない

4-6 学校は、授業公開やホームページ、デジタ...して、「開かれた学校づくり」に努めている。

359 件の回答



- とてもそう思う
- そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 分からない

お子様の成長

本校に通って、お子さまの成長が感じられたことがあれば教えてください。120 件の回答

- ・あいさつがきちんとできるようになった
- ・人数が多いので、色々な考えや性格の人がいる事を肌で感じている為、他人を尊重する考え方が自然に身についているように感じる。自分の小学生時代と比較すると、富士見の子達はコミュニケーション能力が高く、物怖じしない強い柔軟な心が自然に身についている子が多いと感じる。また、本校のPTAは会長はじめ優秀な保護者の方が多い為、秋祭りや星空鑑賞会、運動会、授業参観などなどレベルの高いPTA活動を日頃から体験している事や、尊敬できる心優しい優秀な先生方が多く、先生方の日頃のご指導により、子供は人に対する優しさや効率を考えた行動や、大人の話を理解する能力が自然に身についているように思う。富士見ヶ丘小学校で子供時代を過ごせた事に感謝です。ありがとうございました。
- ・友達とのコミュニケーション
- ・他人に対して思いやりを持って行動できるようになった。自分の思ったことを伝えられるようになった。
- ・多様性を学んでいると思う
- ・児童人数が多いことにより、多くの友達と関わる事が出来るようになったと思う。
- ・自分で意識して忘れ物、落とし物が減った。
- ・学年主任の先生と担任の先生が真摯に子供に向き合ってくださり、しっかりと話す・聞く時間をとってくださったおかげで、学校生活(お友達)に対する不安な気持ちや恐怖心を少しずつ克服してきています。嫌なことがあっても気持ちの切り替えなどを少しずつ前向きにできるようになってきました。
- ・あまり積極的な子ではないのですが、先生や周りのお友達に認めてもらえることがやる気につながり、苦手なこともマイナスにとらえずチャレンジできるようになってきていると思います。
- ・学校外でも自発的に、お店や病院などで挨拶をしたりなど積極的に挨拶ができるようになってきました。
- ・登校班の時間に間に合うように自分で時計を見て朝の支度ができるようになった
- ・助け合いや思いやりの気持ちを学んでいる
- ・毎日の生活ルーティンが身についた 多くの人との関わりによって、コミュニケーション力が身についた
- ・図書室に行くことを楽しんでいる。本を読むことが苦手ですが、意識は持っている様子
- ・むしろ大人数すぎて良くない影響が出て思う
- ・集中力がついてきて、月例テスト前は勉強を自らするようになった。
- ・友達と協力して取り組めるようになった。
- ・友達との関わりの中で、今まで自分では正しいと思っていたことが、時と場合によっては正しくない場合もあると気づいたことがありました。これまで親が伝えても響かなかったことだったので、小学校生活の大事さ、友達と関わることのありがたみを感じました。
- ・友達に対しての思いやりや人の前での発表
- ・入学してから9ヶ月、見違えるように自分のやるべき事をやり、学校生活のリズムが身についてきました。幼稚園時代は親が常にサポートしていましたが、今は見守り、言葉で伝えて自分で出来る事を自信に繋げていけたらと思って日々過ごしています。
- ・友達の交流が増えたり、問題を解ける喜びを感じることができた。

- ・物事に積極的に取り組む姿勢
 - ・学力や友達と一緒に遊んだり協力して何かができるように、なった、と、おもいます
 - ・クラスのお友だちと助け合いながら日々を過ごせるようになったと感じています。
 - ・どちらかと言えば、引っ込み思案な、子ですが、係決めか何かの時に自分から立候補したと聞いた時は、驚きました。
 - ・大勢の児童に囲まれて以前よりは遅くなった
 - ・お友達がたくさんできたこと
 - ・係や委員会の活動を責任を持って取り組んでいるようなので、責任感や自分がすべきことを考える力が付いたと思う。
 - ・タブレットでユーチューブや動画検索などをしているので、ネットを駆使するのが上手くなったが、生意気な態度もでかくなった
 - ・集団生活を通していろんな考えの人がいて自分と違う考え方でも耳を傾けるようになってきた。明日の準備等基本的な事だが1年生のときと比べると自ら進んで行えるようになった。
 - ・自ら手を挙げて、自分の意見を述べることは、簡単なことではないと思いますが、入学当初よりも、より積極的に授業に参加しようとする姿勢が見えました。
 - ・先生が教えてくれたことを日常生活の中で思い出して取り組む姿に成長を感じました。
 - ・自分で考え判断出来るようになった
 - ・高学年となり、委員会で発表したり、校外学習の係りをやってみたりと、以前よりも意欲が出てきたように思います。
 - ・打たれ強くなりました。良くも悪くも1200人以上がいる学校で日々こどもなりにたくさんの葛藤があるかと思います。こんなことがあったと泣きながら話すこともあります。親なりのアドバイスを聞いて次からはそうしてみようかなと心を落ち着かせて頑張っているようです。
 - ・恥ずかしがりながらも挨拶も出来るようになり、友達との関わり方にも成長を感じます。
 - ・自分の事は自分できちんとやろうとする。クラスの友達の個性を認め、良いところに目を向ける。ということが出来るようになってきていると思います。
 - ・自分のことは自分でやるようになった。
 - ・人数が多いので、積極的に友達に話しかけるようになった
 - ・べんきょうすればみにつくこと
 - ・生徒数が多いからこそ、色々な価値観の友達がいることを認めた上で「自分とは合わない子とは無理に付き合わない」という選択をするようになり成長を感じた。
 - ・集団生活への適応
 - ・色々な人と関わりを持つ事ができるようになって、あの子はこれが上手い、すごいと教えてくれるようになりました。人の事を認めてあげれる心が育ってきて嬉しく思います。
 - ・近所の知っている方に挨拶や敬語を使って話すことができるようになった。
 - ・友達がたくさんできたり、空気を読んで場をみきわめるのができるようになった。
 - ・どんな子とでも分け隔てなく仲良く出来るところ、男女関係なく友達がいるところ
 - ・引っ込み思案な性格ですが、クラス替えがあってもお友達ができているところ。
- 行事があれば、用意するものをしっかりと確認し、とても楽しみにしているところ。
- ・日々いろいろ新しいことを覚えてきてはそれを必死になって話し、伝えようとする行動。
 - ・友達付き合いが少し広がった
 - ・子供の数が多いので、学年関係なく友達が沢山できた。

- ・一つのこと（行事も含む）に楽しさを見つけて、それを思い切り楽しむ気持ちが素敵だなと思う機会が多いので、先生方の声掛けや姿勢のおかげだと思っております。
- ・きちんと挨拶ができるようになった。
- ・毎日の音読や掛け算の暗唱をすることで、継続して学習をする習慣が身に付いています。
- ・年齢を重ねるごとに成長が見られていると感じますが、「本校に通って」という条件で考えると、答えが浮かびません。
- ・考えて行動するようになった
- ・人に譲る事ができるようになったと思う。
- ・人数が多い中で、いろんな子と接して友達の幅ができたこと。運動会での係活動を通して、自分に自信が付き、積極的に発言できるようになったと感じている。
- ・多くの友人ができ、楽しく通うことができ感謝しています。
- ・新しい環境にすぐ馴染むようになってきました。他人の良さを認めて、評価するようになりました。
- ・毎日休まず学校へ行っている
- ・何事にも積極的に取り組めるようになった
- ・積極的に友達との交流が増えた
- ・休み時間等、先生も子供達と一緒に遊んだり、コミュニケーションを活発にとって下さっているおかげで、クラス仲も良く、とても楽しいようです。家庭でも、お友達の事をたくさん話してくれ、内向的だったのが、少しずつ変わっていて嬉しく思っています。いつもありがとうございます。

- ・タブレットが身近になっている事で、タイピングが早くなったなど成長を感じる
- ・学校生活のお陰でお友達に対する思いやりや心配りなど、コミュニケーションがうまくとれるようになってきたことに成長を感じました。
- ・低学年の頃から憧れていた運動会の応援団になることができました。大きな声で応援したり、色々な振りを覚えたり、行間や昼休みに毎日練習していたそうです。1年生の子達が後ろで応援団の真似をしていたり微笑ましかったそうです。色々な事に挑戦する姿は、親としても喜ばしい事で貴重な経験をさせていただきありがとうございました。
- ・街探検や、秋祭りを通して積極的にリーダーをやりがっていた。こどもが自らやりたいと気持ちを高めてくれる行事だったと思う。
- ・用意すること、切り替えることがあまり得意ではなかったのが、ここに来て、自分からちゃんと準備をしたり、話を聞くことができていると感じ成長したな。と参観に行くことで子供の様子が観られるのは、とてもよいことだと思います。
- ・集中力、チャレンジ精神
- ・楽しい学校生活になるよう、友達と計画を立てながら活動している。
- ・生徒数が多いので、自分とは違ったいろんな子がいることをよく理解できていると思います。また、授業がとても楽しいようで勉強が好きになりました。
- ・授業でタブレットを使うため、タイピングが早くなった
- ・近所のお友達と遊ぶようになった。
- ・授業では挙手して発言することは無いようですが、運動会では応援団に参加したり、宿泊学習の準備係りに立候補したりと積極的に参加する意欲がみられて嬉しい。今後も良いところ本人らしさを大切に育てて欲しい

- ・お友達の気持ちを考えて苦手なお友達とも上手くやろうと努力しているのを聞いて 成長していると感じました。
- ・本校なのか定かでないが、学年が上がり、色々理解も深まったり友だちとのかかわり方や相手の気持ちが少しわかり行動できるようになってきた。
- ・友達から嫌な事を言われる事があって、不登校気味でしたが、信頼出来る仲の良いお友達が出来、心が強くなってきたと感じています。
- ・月例テストに対する意欲。
- ・友達との距離の取り方。トラブルがあっても、先生が見守ってくれ、声をかけてくれていた。
- ・お友達関係で悩んだ際に、先生方が解決に向けて尽力して下さいました。お友達とうまく過ごせる方法を少しずつ身に付けて、成長していると感じます。
- ・学校に通うようになり、一人でできることがどんどん増えてきているように感じます。
- ・たくさんのお友達や先生方と触れ合う中で相手を思いやる気持ちを育むことができたと思います。もうすぐ卒業ですが、生徒数が多い学校にもかかわらず子ども達と一生懸命関わってくださった先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・周りの環境に対し、自分も負けないぞという意味での負けず嫌いが出て、成長していった様子が見られます。
- ・担任の先生の対応に疑問を感じます。
- ・学校で普段どのように生活しているのかがあまりよく分からないが、授業参観や運動会ではクラスメイトと楽しそうに話している姿がみられ、色んな子と楽しくコミュニケーションがとれるようになったんだと感じる。
- ・お手伝いをするようになった
- ・社会性、協調性
- ・話してみると学校で聞いたことをきちんと覚えている、ルールを守ることを覚えたと思います。好きなことに限定されますが挑戦する力も身についたと思います。
- ・人同士をまとめる力、視野の広さ、
- ・友達との関わり方
- ・お友達との関わり方
- ・友だちを大事に思う気持ちが芽生えている。
- ・分からないことがあるお友達に進んで相談にのって教えている
- ・授業に取り組む姿勢が、積極的になった。友達の個性を受け止め、友達の良いところを見つけ話せるようになったこと。
- ・本人なりのペースで色々なことに挑戦しているところ。
- ・責任を持つことができるようになった
- ・規則正しい生活と協調性
- ・外の顔と家の顔の使い分けができているところ。
- ・友だちとのコミュニケーション能力が高まった
- ・体力がついた。スポーツに興味がある。
- ・人種関係なく人と積極的に関わり、人間関係を構築する力がついてきたと感じます。
- ・とても積極的になった。
- ・友達付き合い

富士見ヶ丘小学校をよりよくするために

本校をよりよい学校にするために、何かアイデアがありましたら、教えてください。109 件の回答

- ・ P T A の会費が上がっていいので、立哨を外注して欲しい。
2 回当番をやりましたが、2 回とも他の担当の方が来なかったので、書面だけ人数が揃っていても意味がないと感じます。
子供たちの安全を守るために必要だと思います。”
- ・ 夕方。学校への連絡が留守電になる時間が早いのでせめて 17 時半ごろまで電話できるとありがたいです。（仕事のため）
- ・ 学校公開のお知らせがスクリレだとわかりづらく、
『授業参観のお知らせ』と題して載せたほうがわかりやすいです。
また授業参観の場合はプリントで配っていただくと、保護者も見逃すことはなくなってくると思います。”
- ・ 働き世代の親が多いので、それに合わせた行事内容や日程を組んで頂きたいです。
- ・ 親としては、制限されていることが多いように思う。
(学用品の細かな指定や、お外遊びができる日が限られていたりボールが使えないなど。)
- ・ トラブルの基になるというのも分かるが、学校はそういったことを経験する場でもあると思っている。
人数も多く、先生方のご苦労も理解できるので、ある程度は仕方ないと思うが、一人一人の好きなものや好きなことを大切にできる環境を作っていただけるととても有難い。
- ・ 立哨当番も保護者だけじゃなく、地域でボランティアを募集したり、児童が旗を持って渡れるようにしたりすると思う。
- ・ 人数の多い学校で多様性を認めるには担任の先生以外にこどもの話を聞いたり対応する方が日常身近に必要なとおもう。
- ・ 立哨当番は子供の安全を守るためにはなくてはならないものなので、一部の保護者に負担が偏るのではなく、学校に子供を通わせている保護者全員が平等に負担するべきだと思います。
それが出来ないなら、守谷市のように保護者ではなく民間委託するべきだと思います。
- ・ 他の学校のように P T A 自体を廃止しても良いのではないかと思います。
今はやりたい人がやればいい、としているが結局地区委員は避けては通れず、委員を経験していない人から排出されているので、無理にでも委員をやらざるをえないと考えている人が多くいます。
そういった負担を減らすためにも P T A を廃止にしてほしいです。
- ・ あいさつ運動をする。
- ・ 夏限定で熱中症対策で、水筒がからになって水分補給できなくなってしまうように、学費にプラスしてでもいいので、無料の自動販売機をおいてほしい。
- ・ 小学校単位の問題では無いと思うのですが、スクリレで不要な手紙を削除できる機能があればと思います。
お気に入り機能だけでは、後で必要になって探すときにとても大変です。
- ・ 運動会アンケートでは改善点の項目だけだったので、よかった点も項目に入れて、その意見も聞きたかったなと思いました。
- ・ 公立では難しいのかもしれませんが、もっと英語学習に力を入れていただきたい。
- ・ ディスカッションやディベートの活動を多く取り入れていただきたい。

- ・1年を通して、何か1つのことを深める、自由研究のような活動は、できないでしょうか？
宜しくお願い致します。”
- ・5年生は校外学習がないので、つくばみらい市をもっと知ってもらうためにも、お米農家 JAさんと、タイアップして、食育活動をするのはどうか？
調理実習を、含め生産者さんの苦勞、食べるだけではなく、育てる喜びを教えてもよいのではないかと、おもうので、
いろいろな人に支えてもらいながら、巻き込んで、農業にも興味を持ってもらえるような企画をしてみる。きっと、新しい発見があるはず。”
- ・運動会や年間行事関連は紙媒体ありがたいです。
- ・立哨当番を年1回のボランティアではなく、2～3回義務にしては。
信号のない立哨箇所、当番不在の時があり、子どもは不安との事。
(朝は渡るタイミングが難しいそう)
- ・担任には否定ばかりでなく、褒めることもしていただきたい。
宿題を学校に忘れ、別のノートに書いて持って行き提出したが、
書けばいいってものではないと言われた。
もちろん忘れた本人が悪いが、忘れたからできない、やらないではなく、
工夫して宿題をしたことを認めてあげてもいいのではないかと思った。
否定ばかりされていると、本人が、やってもどうせ怒られるのだからとやる気を失ってしまう。
担任が、怒鳴ることが多いらしく怖がっていて萎縮してしまうので、
学校生活が楽しいものでなくなってしまふ。生徒と向き合ってほしい。・・・
ご配慮お願いいたします。
- ・スクリレの内容をもう少し分かりやすくしていただけると助かります。
上に兄弟がいる方はわかる内容でも、初めて学校に通う家庭は理解出来ないことが多いです。
結局上に兄弟がいる家庭に聞くことが多いです。”
- ・もう少し日頃の学校生活などホームページに載せていただけるとありがたいです。
- ・スクリレが使いにくい。
チラシなのか、重要なお手紙なのか、一目で分かるようにしてほしい。
例:[ちらし]や、[重要]、[募集]など先頭につけるなど題名を工夫してほしい。
- ・立哨時に子供殆どが挨拶しない。
自分の子供がどういう状況であるのか知るために、立哨はボランティアではなく、
必ず一回は実施する、というふうにした方が良くと思う。
- ・様々な回答があると思われませんが、より多くの回答に寄り添ってもらえたらいいと思います。
- ・運動会の一体化
- ・難しいとは分かっていますが…
子どもたちの頑張りが見られる場面が、運動会と年何回かの公開しかないのでは、
もう少し参観できる機会があればいいなあと思います。
- ・子どもたち一人ひとりに丁寧に関わって下さる先生が多く、とても良いなあありがたいなあ
と思います。
- ・子供の話をちゃんと聞く事と、何でも事前に対策を考えて共有する事。
- ・秋祭りの後の星空鑑賞会のような家族で参加できる課外授業のようなイベントがあると
一体感が増すと思います。
- ・トイレの数を増やして欲しい

- ・ 全員担任制
- ・ 保育園や幼稚園などとも連携を取れてお互いに関わり会えたらいいとおもいます
- ・ 今のところありません。
- ・ 映画「夢みる小学校」を親子で見ました。
誰もがじぶんのままでいいんだ、と思えて、ワクワクしながら学べる学校に少しでも近づいてほしいなあと思います。
こどもは「外で遊びながら国語をやったり、料理を作ってかけ算を使ったり、そういうのがいいと思う」と言っています。
こどもの中にもハッとする発想がたくさんあります。
こどもたちにもこの質問を聞いてみてほしいです。
そしてそれが実現できていく中で自分たちが学校を少し変えられるかも、社会を変えられるかも、という自己有用感につながってくると思います。
- ・ スクリレが使いづらいです。検索ができるようにしてほしい。
また授業参観は谷和原中学校地区学校公開では分かりづらかったです。
谷和原中学校地区というのは伝わる側には関係ない文言だと思います。
- ・ 小テストを増やすなど、もっと教育に力を入れて欲しい。
また、4年生の算数ドリルがなくなったのはなぜなのか。
そして、単元テスト、小テストなどやってもらう時には、数日前に連絡帳で知らせて欲しい。
テスト勉強をする習慣を付けたい。いつも、気付いたら終わっている。”
- ・ 担任の先生が休み時間に教室にいなくてお話があまり出来ないと言っていたので少しの時間でも雑談などしてくれたら嬉しいなと思います
- ・ 12/10実施の授業参観について、表記が非常にわかりづらいと感じました。
最初のおたより、1年生だよりでは「谷原中学校校区学校公開」と記載あり、
学校公開=授業参観という認識がなく
前日のスクリレによる、授業参観という記載で授業参観ということに気づきました。
大切なお知らせについては紙で出す、わかりづらい表記でなく誰もがわかるような表記にしてほしいです。よろしくおねがいします。
- ・ クラス担任が他のクラス授業を見に来る時間があると、生徒と担任の様子が分かり気になる所に気づけるのではないのでしょうか？
子供達のSOSが届いてない様に感じます”
- ・ 地域があつての学校だと思うので、お世話になっている地域の人たちに恩返しできたらと思う。
例えば、校内だけでなく、学校の周りにも花壇(プランター)に子どもたちで季節の花を植える運動(ありがたい花いっぱい運動など)。
目で見える形で何か活動できたら素敵だなと思いました。
- ・ 立哨ボランティアをされていて毎回思うのですが、挨拶をしない生徒が多い。
している子はきっといつも同じ生徒。黙って顔を見ていくだけの生徒もいる。
知らない人に挨拶は・・・と思う生徒もいるかと思うが、
立哨をしているのは生徒たちを見守りたいと思っている、みんなと同じ学校に通う生徒の保護者。
これから社会に出ていく子供達のことを考えると、挨拶は基本ではないかと思う。
- ・ 「よりよい学校」とは何なのか、みんなで考えるところから始めるのが良いと思います。
映画「みんなの学校」を、みんなで(=地域の人たち、保護者、先生、子どもたちで)見る

機会をもつのはいかがでしょうか。

- ・子どもたちのことを一番に考えて頂き、感謝してます。

あまり先生方が頑張り過ぎず、過剰な残業がないよう、保護者で出来ることがあればお手伝いしていきたいと思います。

出来れば、ボランティア参加を増やせるように前月10日前までに、翌月のボランティア参加希望のスクリレが欲しいです。

シフト制で仕事しているため、当月や10日以降だと希望休が申請出来ません。

ご検討、よろしくお願いします。

- ・放課後や休日のあいている時間に校庭でも遊べるようにしてほしい。

公園やコミセン等も規模が小さく、遊ぶ場所があまりないように感じる。

住宅街や道路などでバスケットボール等して危険なので

学校でも生徒一人一人に指導してほしい。

- ・様々な国の学校の様子をみて、学びの違いや大切さを感じてほしい。

- ・判断することや議論をたくさんして、自分の意見を堂々と話せるような意見交換のような授業が多くあると積極的な学びに結びつくと思う。

- ・インプットしたら、必ず、アウトプットをするような子供がたくさん発言できるような機会があるとよいと思う。”

- ・挨拶をしない先生が多い。

子どもたちの手本にならないことももちろんだが、

校内にいる保護者に挨拶しない（顔を見ない）ということは、

安全上、セキュリティ上も問題があると思う。

不審者が入って来ても関心を向けられないのではないかと思う。

- ・通常の学校の授業では学べない外部講師の授業。銀行や株の金融関係の授業の取り組み

- ・お世話になっております。いつもありがとうございます。

先日、学校公開に参加して感じたことをお伝えします。

学校の門や昇降口が全てオープンにされていてセキュリティが緩くて不安です。

運動会では、門に警備の方がいて、

ネームプレートをさげている人でないと入ることができず、ちゃんと管理されていました。

学校公開時は、誰が出入りしてもわからず、

子どもたちのいる教室まで誰でも入れてしまう状態です。

校庭での運動会より教室での授業の方が、不審者の侵入時などは危険かと思います。

せめて昇降口の扉は1箇所だけ開ける、誰かが出入り口を見ている、

それだけでも部外者の侵入の抑制になると思います。

どうかご検討いただけますと幸いです。”

- ・立哨ボランティアを以前のような登校班での当番に戻してほしい

- ・委員会の仕事を最小限にする

- ・意見を言う窓口がよく分からないので、明確だと良い

- ・限られた時間の中で、よくやったださっていると思います

- ・学芸会等の発表の場があると素敵だなと思います。

- ・タブレットの宿題は、汚い字でも丸になってしまい、これでいいものかと少し心配です。

やはり鉛筆を使って手を動かすこと、丁寧に集中して取り組むことも大事なのではないかと思う。

- ・タブレットがとても重いので、宿題がタブレットじゃない日は無理に持って帰らせなくていいと思う。
- ・宿題が結構多いように思う。1日に1つでいいのでは？1日に2つ以上は大変そう。
- ・連絡事項は連絡帳の方が確認しやすかった。”
- ・遠足や宿泊学習の時期は秋までに実施してほしい。今年の5年生、2年生は遅かったので、体調不良で参加できなかった子もいたのではないかと思う。
- ・子どもが休み時間などに、気軽にお話ができる大人がいると良い。先生とは立場が違う子どもと同じ目線で話を聞いてくれたり、話すことができる大人。学校では先生から子どもに伝える時間が多い。子ども同士のコミュニケーションもとる時間はある。しかし、子どもから大人への考えていること、思っていることを自由に伝える機会はない。子どもが自由に思いや発想、または不安や不満を伝えられる大人の聞き役がいれば、新たな取り組みをしたり、家庭や友だち間の見えてない問題を表面することができるのではないだろうかと思います。”
- ・親が参観日と運動会以外に子供の成長した姿を観れる学校行事を増やして欲しい（文化祭 or 学習発表会、持久走大会、水泳大会のような感じ）
- ・中学生（高校生）との交流の機会が増えると良いと思う。
- ・大人数でしか味わえない行事、運動会はできる限り全学年実施に戻してあげた方が良い。子供達一人一人が勝負なしで活躍できる、表現ダンスなどは単体で行った方が良いと思います。秋祭りは楽しいけど、個人でもできることが多いので、秋祭りは縮小して良いと思う。
- ・ボランティアは親も参加という意味では大変いいと思うのですが、ボランティアの依頼される内容に時折疑問を感じるものもあります。もう少し親の力ばかりかかず子供達自身ができることもあったりするのではないのでしょうか？ボランティアの内容についても検討した方がより充実したもの、子供の成長につながるものになると思います。”
- ・クラスの数が多き学校での毎年のクラス替えは友達と馴染むまで時間がかかる子には辛いと思います。せめて元のクラスの子をクラスの1/3は残すなど対策を考えてほしい。
- ・立哨ボランティア担当表についてですが、文字検索できるようにしていただくと大変助かります。目視で確認するより見落としも少なくなると思います。
- ・朝の登校時の立哨をシルバー人材の活用など、外部委託にした方が、編成を考える先生の負担が大幅に減ると思う。
- ・通学する学区域の見直しをしてほしい。子どもの人数が多すぎるため、谷和原小へ通えるようにするなど、現在の半分程の人数になるように調整してほしい。また、それに伴い、スクールバスを配置するなど必要な措置が出てくるとは思うが、ぜひ検討をしていただきたい。
- ・子どもの人数が多くて、先生達の目が行き届いていません。”
- ・つくばみらい市は良い市だと思います。中には個々にすごい取り組みをしてる地域の方、市役所や社会福祉協議会、地域企業、アイデンティみらいなどもっと周りを巻き込んでもいいと思います。

つくばみらい市は米どころなので、
陽光台の秋祭りにはゲリラ訪問で美米（みらい）ダンサーズをよんだり、
アイデンの選手たちにきてもらったりと地域、
身近な地域の人を巻き込んで開催してました。

富士見ヶ丘ももっと地域の人を巻き込んでいいと思います。

地元企業に協力してもらおうとか、学校が動かないならPTAがあるじゃないですか。

PTAをとおして、児童クラブを運営している会社を使ったり、

もっと楽しくできると思います。子供達の思い出に残る学校作りをお願いします。

- ・PTAや学校の説明会など人の集まりはzoom、パワーポイントで行えば

わざわざ有給を使わず、空いてる時間に見ることが出来る。

時間の有効化を確保する工夫をしてほしい。

- ・運動会も土日に開催にしてほしい。

- ・外部委託やシステムにゆだねすぎてる

- ・イベントなど見せたり体験させたり増やして欲しい

- ・富士見ヶ丘小学校は先生と子どもの距離がすごく感じる。

日々淡々と子どもと接してるように感じる。人数が多いのを理由にしすぎてると思う。

人数が多いを連呼するのならばマイナス面を出すのではなく人数が多いからこそ！

少人数ではできない富士見ヶ丘小学校らしいものを作り上げるべきでは。

- ・先生方の業務を減らし、毎日前向きに子どもたちと向かい合えるようにする。

- ・スクリレでも何でも学校への問い合わせフォームを作ったほうが良い。

- ・人数が多いから仕方ないのかもしれませんが、

もっと生徒の自主性を尊重し、自由で楽しめる学校にしていだけたらと思います。

子どもから聞く話だと、細かいことでも決まりごとが多く、不自由を強いられているようにも感じられる節があります。（担任によるかもしれませんが）

また、宿題や時間割変更の連絡をタブレットでの連絡にされているようですが、
連絡帳に書かせるようにして頂きたいです。

ただでさえタブレット学習で書く機会が今の子供は圧倒的に減っているのに、
宿題から連絡帳まで何でもかんでもタブレットにされては字を書かないのが習慣になります。

タブレットはどの年齢でも練習すれば使えるようになるのだから、

小学生のうちには基本的な書くことを大切にしたいです。

それと、時間割を頻繁に変更されるのは辞めて頂きたいです。

子どもが毎朝、時間割の変更がないか必死でタブレットで調べていますが、

見ていて大人でも面倒だと感じることをして、可哀想に感じます。”

- ・[学校公開時に感じたこと]

- ・・・・授業中に類語辞典としてwebのweblioを使っていたが、

授業中に許容し難い広告が表示され、学校の授業で使用する教材としては不適切。

教科書や学習指導要領が大人数の精査の上成り立っていることを思えば、

学校としてきちんとした教材を使用し、吟味して授業を展開してほしい。

教員にもどんなものをWEB利用して良いか、学年や学校でガイドライン等が必要では。

- ・類語辞典は、学校に教材として置いてないのか。

- ・タブレット学習のよさを感じられない授業だった。

- ・児童に発表させるときに、静かにするような声かけも特になく、

ざわついた中で発表させており、お友達の発表を大事にする姿勢を身につけられないと感じた。

人が話すときには聞く姿勢をとれるよう促し、聞く姿勢ができてから発表をさせるなどメリハリのある授業を展開してほしい。

[宿泊学習]

・宿泊学習が宿泊しないことになった際の、クラスへの・・・先生のお話が子どもたちには、明るすぎて残念な気持ちが増幅し、しばらくショックだった様子。

深刻になりすぎる必要はないと思うが、気持ちへの十分な配慮があったかは疑問です。

[その他]

・教員が児童に怒鳴る場面を見かけます。

厳しい態度は絶対に必要ですが、イコール怒鳴ることではないと感じます。

・立哨当番の時に思うが、登校中は喋らない決まりで挨拶を返してくれる子がほぼ居ない。無視してるようで感じが悪いので、

立哨してる人には感謝の気持ちも込めて、挨拶を返すように指導するべきだと思います。

・英会話にもっと力を入れて欲しい。

・日頃は子供達の指導にご尽力頂きありがとうございます。

・ハーフ成人になる4年生で、何かイベントがあれば

親子共に成長を感謝出来る素敵な機会になるのではないかと思います。

・先生が必要を感じたら（保護者の同意なく）、

生徒と話してもらえるカウンセラー（毎日出勤）の導入。

いじめられてる子のケアに重点をおくのではなく、

いじめをする子のケアを重点においてほしいなあ。。。と。

何かしらの問題を抱えてるから攻撃をしようと思います。

攻撃をしよう子の親御さんも何かしらあると思うので、

家庭での話し合いなどを持ってもらう事は難しいでしょうし、

先生の負担も子どもたちの負担も少しずつ大きくなってしまいうんじゃないかなあ…と…。

もし、虐待などが影に隠れていた場合には

早期発見（子どもからSOSが言える環境）にもなるのではないかと思います。

人数の多い学校だからこそ、とても必要性を感じます。

・コロナ禍があけたので、清掃作業など親子でできるボランティアを復活させると良いと思う

・タブレットの宿題が、本当に効果的なのか、再検討してほしい。

例えば、漢字の書きの練習は、タブレットでもノートでも可とか。

筆算や、書き込みが有効な算数の問題は、プリントまたは必要な人だけドリルを自費購入など。

漢字はタブレットだとおおよその形で認識されて何となくしか覚えていなかったり、

逆にきちんと書いているつもりなのに、認識されなくてイライラしていたり。

算数は、書き込みが有効と思われる図形や筆算など、思うように書き込めず取り組みにくい様子。

・文章を書く機会が増えるといいと思います。

先生たちの働き方改革を進めるうえで、文章の指導は難しいのだと思いますが、

せめて、夏休みに読書感想文など「文章を書く機会」に参加したら、

「先生も見たよ」の印だけでもあれば、励みになると思います。”

・楽しい学校生活をありがとうございます。

5年生の宿泊学習が、学級閉鎖なども多くなる12月なのは考え直したほうが良いと

思います。よろしくお願いいたします。”

- ・タブレット学習の自宅学習の活用の仕方を教えてほしい
- ・先生の負担を減らし、子供達との時間や授業の準備時間を増やすために、テストの採点を外注してはどうか。
まとめて出来る授業は ZOOM 等使って 1 人の先生が 5 クラス教えるなどあってもいいかなと思います。
クラブ活動の時間が減ったり、色々子供達の楽しみが減るのはよくないと思います。
- ・駐車場の縦停めについて、ルールをはっきりしていただきたい。
現状、縦停めをしている方の影響で、駐車場に停めにくいことと、両側に車があり子供の安全が確保できていません。
- ・スクリレのチラシは生徒自身のタブレットにも届いて、生徒たち自ら確認できるようにしてほしい。
- ・5年生の宿泊学習はもちろん、学年ごとの行事を真冬に決行することはやめてほしい。
全部 10 月までに終わらせてほしい。”
- ・子供たちからやってみたいイベントなどを募り、実現する！
（子供たちによる子供たちメインのイベント）”
- ・他のクラスから、低学年に対してその言葉使いで怒るの？と思った事がありました。
怒られることをしたのは悪いですが、言葉使いをもう少し使い分けていただきたいです。
- ・毎日あれもこれもやっていたら疲れるので、緊張をやわらげることをする。
- ・サークルタイムのように、みんなの顔を見ながら誰でも発言しやすい時間があるといい
- ・ひとクラスの人数を減らして子どもに対する先生の目を増やして欲しい。
子どもの人数が多すぎる。
- ・競争できる行事があるとより良い
- ・運動会にもう少し力を入れるべき。リレーとか。
- ・アイデアではないんですが…
以前、算数の授業で、子どもたちそれぞれの理解度に合わせてクラス分けをして授業をした事があったと思いますが、その子のレベルに合った授業内容なので良いなと思いました。
- ・立哨当番がなかなかうまく機能していないようなので、
もう少し強制力を持たせる方向にしたほうがよいと思います。
- ・先生による対応時間を朝は早く、夕方はもう少し長くする。
- ・保護者ボランティアだけでなく、地域のボランティアを多く取り入れると地域との連携が取れて良いと思う。
- ・前からお願いしていますが、学校に対する意見がある場合の窓口を設けてほしいです。
何かあってもどこに伝えたら良いか分からないので。
目安箱を置くなどしていただき、時々その内容を公開、回答いただけるとありがたいです。
- ・運動会を盛り上げる（種目を増やす、高学年の組体操復活等）。
みんなの心を 1 つにするようなイベントや行事を作る。（大縄大会等）
- ・外部の企業講師を呼んで出前授業を増やす。
色々な情報を子どもたちにあたえて考えさせる動機をたくさん作ってほしい。
- ・[下校に関して]
 - ・昇降口が混み合い危険だなど思うことが多いです。
走って出てくる子が多いのと無理やりかき分けて出てくる子が多いので、

生徒全体に下校時の昇降口付近のマナーやルールを徹底した方がよいと思います。

※ふざけながら複数で走って出てきた3年生から5年生くらいの男の子に、
迎え時に連れてきていた下の子がぶつかり怪我をしまいました。

(手を繋いで親の隣にいました。)

- ・謝るわけでもなく騒いで走っていなくなりました。
- ・時間帯で出てくる学年を分けた方がいいと思います。
(マンモス校で取り入れられています。)"
- ・あいさつがきちんとできるようになった
- ・質問の意図とずれがありましたら申し訳ありません。
学区外から車送迎で通学させています。
行事の際に、以前は許可証をいただいて敷地内に停めていました。
しかし、急に駐車場の許可がいただけなくなってしまい来校の際にとっても困っています。
子供を送迎した後に近隣の駐車場を探してそこから向かうのでは
行事に間に合わなくなることもあり今後が不安です。
様々な理由があつてのこととは思いますが、
事前に駐車場の申請などどうかお願いできないでしょうか。"
- ・先生方が子どもたちの為に学校生活を楽しくよりよくしていこうとしてくださっていることに感謝しております。
生徒や親が1人1人思いやりを持ち、自分がされて嫌なことは人にもしないという
当たり前の気持ちを全員が持つことがよりよくできることだと思います。"
- ・人を傷つける言葉や叩くなどする子供へ、心の教育指導の徹底と、
不登校の子供達でも通える場所を設け、
各自が勉強出来るスペースと補助の先生をつけると良いかと思いました。
- ・人数が多い学校なので感染症のシーズンだけでも、密になる所ではマスク着用するなど
対策をとった方が、学級閉鎖のリスクを少しでも回避できるのではないかと思います。
- ・アイデアとして当てはまるか分かりませんが、
ぜひ学校側で考えていただきたいことを伝えさせてください。

以前、宿題のプリントを紛失させてしまい、担任の先生に再度いただけないか連絡した際、
「そんなに簡単にあげられません」と子供が突き放されてしまったことがありました。
また別の日に、宿題の漢字ドリルを学校に忘れてしまい、友人の保護者の方をお願いをして
ドリルを見せていただき、漢字練習ノートに練習して提出しました。

しかし、担任の先生からは、「書けばいいってもんじゃない」と指導を受けたそうです。

紛失や忘れは、子供の至らなさが原因であり改善すべきところですが、

どうにかして宿題を行おうとした子供に対して、

上記のような指導はいかかなものかと思いました。

上記のように宿題を行えない状況になってしまった場合、

どうしたら良かったのでしょうか？

また、宿題をやっていっても何日間もチェックされないこともありました。

「やっても見てもらえない」と子供の意欲が低下してしまっていました。

以上、宿題のあり方や指導について、ぜひ考えていただきたく、

こちらに書かせていただきました。

ご面倒をおかけして申し訳ありませんが、どうぞよろしく願いいたします。"

- ・運動会の競技数の増加や、合唱コンクールなどのイベントの追加などにより、団体活動を増やすことで、大勢の中の自分の価値などを知るきっかけ作りを、更に進めてもらいたい。